

# V 実践報告シート

## ■ 実践報告シート一覧

区分	No.	名前	対象	時間数	タイトル
小学校	01 C	大島 素代	小学1年生	12時間	伝え合おう 聞き合おう ～肯定的な言葉を用いた活動を通して～
	02 A	永田 和久 <sub>G</sub>	小学2年生	7時間	日本とガーナ, 地球のために「今自分にできること」
	03 A	服部 秀子 <sub>G</sub>	小学2年生	12時間	ちがっても・・・いいね◎
	04 H	中川 幸	小学3年生	5時間	もっといごちのよい学級にするために、わたしたちができること。
	05 D	山崎 恭兵	小学4年生	9時間	10歳のありがとう！！
	06 G	岡本 晶子	小学5年生	2時間	チョコレートの来た道
	07 C	青山 岳史	小学5年生	4時間	絵本から始まる参加型～ちがいを豊かさに～
	08 C	中川 朋子	小学5年生	4時間	世界を知ろう!自分を知ろう!多様性を楽しもう!
	09 D	加藤 未来	小学5年生	5時間	なぜ勉強をするのか
	10 G	大島 風花	小学5年生	50時間	みんなの力で、みんなの幸せを
	11 C	木下 恵	小学5年生	10時間	世界と肯定的に向き合おう
	12 A	安藤 薫 <sub>G</sub>	小学5年生	11時間	世界は多様でおもしろい
	13 D	高井 菜穂子	小学6年生	3時間	え!?学校に行けないの!?
	14 C	芳岡 哲親	小学6年生	8時間	クラスのみなが～教室で～異文化に出会った～
	15 F	松本 隆史 <sub>L</sub>	小学6年生	18時間	みんな 平和で みんな いい
	16 H	青山 翔	小学4・5・6年生	3時間	青年海外協力隊から帰ってきた先生にできること
特別 支援 学校	17 H	遠山 幸久	特別支援高等部2年生	12時間	僕たちにできること
	18 F	大前 奈津香 <sub>L</sub>	特別支援高等部2年生	6時間	ラオスから考える「大切なもの」
	19 F	辻 真美 <sub>L</sub>	特別支援高等部1～3年生	5時間	緊急会議!ラオスと地域の未来を考えよ!
一般 など	20 D	和田 園子	一般(中学生以上)	4時間	貧困と幸せ/ファシリテーションスキル
	21 H	松本 裕典	留学生(日本語学校生)	3時間	「“外国人”が日本で暮らす」ということ
	22 C	池田 昌代	大人(語学指導助手)	3時間	わたしだから、できる。わたしだから、やらなくちゃ。
中 学 校	23 A	天野 勝 <sub>G</sub>	中学1年生	6時間	本当に大切なもの
	24 A	河田 康皓 <sub>G</sub>	中学1年生	9時間	ガーナってどんな国?～初めて出会うアフリカの国～
	25 B	矢部 航一郎 <sub>L</sub>	中学2年生	7時間	『国際支援って、必要?』
	26 F	須古井 京子 <sub>L</sub>	中学2年生	16時間	地球市民になろう～ラオスを通して気づき、考え、行動しよう～
	27 E	平林 悠基 <sub>G</sub>	中学2年生(特別支援クラス)	5時間	世界の中学生
	28 D	吹田 沙織	中学3年生	2時間	あの子のために僕たちは何ができるか?
	29 E	岩花 亜紀 <sub>G</sub>	中学3年生	4時間	脱・貧根!～貧困の根を絶つには～
	30 E	河村 有紀 <sub>G</sub>	中学3年生	6時間	「ガーナの今」と「名古屋の未来」
	31 B	鈴木 康弘 <sub>L</sub>	中学3年生	12時間	他人(ひと)のため、世界のために自分の力を使えるか
	高 等 学 校	32 B	榊原 麻起子 <sub>L</sub>	高校1年生	3時間
33 B		林 雄一 <sub>L</sub>	高校2年生	3時間	見て、聴いて、触れて、五感で感じるステキなラオス
34 E		伊藤 佳貴 <sub>G</sub>	高校2年生	7時間	高校生によるフェアトレードプロジェクト
35 G		重田 優子	高校2年生	16時間	働くとは
36 H		橋口 幸三	高校3年生	2時間	マニフェストを作ろう～政治の大切さを知ろう～
37 G		向井 昌紀	高校3年生	7時間	異文化理解から学ぶ「おもしろい」
38 B		新倉 春美 <sub>L</sub>	高校3年生	12時間	Sustainable Development in Laos
39 E		戸塚 康博 <sub>G</sub>	高校生	3時間	世界とつながろう!
40 G		稜保 尚代	高校生	13時間	黄柳野高校 フェアトレードチームの活動
41 H		長縄 美樹	高校1、2年生(留学留学生)	3時間	夢のツアーを企画しよう
大 学 な ど	42 G	小林 一憲	教員・大学生など	1.5時間	オレのすること、できること
	43 D	中村 由実子	大学生～一般	1.5時間	世界の貧困問題を知ろう～路上で生きる子どもたち～

※凡例:通番の後のA-Hは実践教材体験ワークショップの分科会、名前後のG,L:教師海外研修受講者(Gはガーナ、Lはラオス)